

## 新型コロナウイルス PCR 検査の再検査の状況について

◎五島 香代子<sup>1)</sup>、森田 要<sup>1)</sup>、小柳 裕美<sup>1)</sup>、藤野 真己<sup>1)</sup>、北島 理恵<sup>1)</sup>  
公益財団法人 佐賀県健康づくり財団<sup>1)</sup>

<はじめに>当施設では、現在、新型コロナウイルスの検査は Rt-PCR 法として、島津製作所の

「Ampdirect™2019-nCOV 検出キット」（以下、島津）とベックマン・コールターの「GeneXpert」（以下、Gxp）を用いて検査を行っている。当施設では、検査数に応じて両試薬機器を使い分けている。その際、試薬機器間差を考慮し再検査の対象としている場合の報告をする。

<対象>2022年3月から6月の期間の当施設に検査の依頼があった鼻咽頭ぬぐい液、唾液検体を対象とした。

<方法>①島津の試薬を用い検査機器 CronoSTAR(タカラバイオ)で測定し、N1 又は N2 の片領域のみ立ち上がりがみられた検体を Gxp で再検査した。②Gxp で測定し、推定陽性（エンベロープのみ立ち上がりがみられ、N2 の立ち上がりがみられない）となった検体を島津で再検査した。

<結果>①島津測定 5609 件中、N1 のみ陽性は 23 件、そのうち Gxp で再検査したところ、陽性 19 件、陰性 4 件となった。また、N2 のみ陽性は 15 件。そのうち Gxp で再検査したところ、陽性 10 件、陰性 5 件となった。Gxp で再

検査陽性であった平均 Ct 値は N1 のみ陽性 38.3、N2 のみ陽性 36.8 と高めであった。また、Gxp で再検査陰性であった平均 Ct 値は N1 のみ陽性 38.9、N2 のみ陽性 38.4 と、陽性より陰性となった Ct 値が若干高めであった。

②Gxp 測定 1145 件中、推定陽性 6 件。そのうち島津で再検査したところ、陽性 2 件、陰性 4 件となった。島津で再検査陰性となった 4 件のエンベロープの平均 Ct 値は 41.2 と高かった。また、島津で再検査陽性となった 2 件は N1 のみ立ち上がりがみられ、そのうちの 1 件の Ct 値は 40.8、島津 N1Ct 値 38.9 と高かった。もう 1 件の Ct 値は 16.7、島津 N1Ct 値 19.6 と低かった。

<考察>今回、再検査を行った検体の Ct 値は 40 付近と高く、ウイルス量が少ないものが多かった。Ct 値が低く陽性であった検体は N2 の変異が考えられた。片領域のみの増幅曲線の立ち上がりは試薬機器間差を考慮し、2 台を使い分けて再検査を行うことが有用であった。また、Ct 値の報告も併用することでウイルス量の指標に繋がっていただければと思われた。 連絡先：0952-37-3302